



子どもたちについて熱く語る水谷修さん

地域の子どもは地域で育てよう

市青少年健全育成推進大会

ゆめトピア長船で2月23日、瀬戸内市青少年健全育成推進大会が開催されました。

開会后、「明るい家庭づくり作文」の表彰式が行われ、市内の小・中学生、保護者14人が優秀賞で表彰されました。その後、「優秀賞」「優良賞」に選ばれた7人の作文発表や県中学校弁論大会国

語教育研究会長賞の弁論発表があり、心温まる作品に、会場から大きな拍手が送られました。

水谷修さんの講演会では、「子どもたちの今を認めて、これからの一緒に考えてあげよう」と、多くの青少年と向き合い、夜回り先生と呼ばれる水谷さんから、メッセージが送られました。

いつまでもお元気で

島村君江さんが満100歳に

2月19日、島村君江さん（長船町磯上）が満100歳を迎えました。

当日、野崎一正市保健福祉部長や備前県民局職員らがお祝いに自宅を訪問。島村さんは大変お元気な様子で、「わたしのために来てくださって、ありがとうございます」と感謝の言葉を

述べていました。

趣味として5年ぐらい前から家庭菜園で野菜やお花を栽培し、子どもたちに分けていた島村さん。今はデイサービスに行つて、お話をしているそうです。



お祝い状を受け取る島村さん(右)

見聞を広めよう

市政バスで地元企業を見学

2月22日、キョクトウ・アソシエイツ(株)岡山工場(半窓町長浜)とオージー技研(株)邑久工場(邑久町向山)の2企業見学のため、市政バスを運行しました。地元企業を見学し見聞を広めようと、市民19人が参加。参加した皆さんは、会社概要を聞いた後、社内の作

業風景を見学しながら、製造工程の説明を受けました。

見学後、参加者の一人は「市内にあっても何を作っている会社か知らなかったけど、いろいろ見学できて勉強になりました」と感想を話していました。



キョクトウ・アソシエイツ(株)岡山工場で説明を聞く参加者

優れた活動をたたえる

裳掛地区を明るくする会表彰式

裳掛コミュニティセンタで2月22日、裳掛地区を明るくする会表彰式が開かれ、勉強やスポーツ、青少年健全育成などで優れた成績を収めた18人が表彰を受けました。これは、地域で優れた活動をしている人を表彰し、さらなる青少年健全

育成の促進を図ることを目的に毎年実施され、今回で28回目です。裳掛ソフトボールスポーツ少年団の前期キヤプテンとして活躍した奥田晃平さん(12歳・邑久町福谷)ら一人一人に、表彰状と記念品が手渡されました。



初めてブラジル料理に挑戦する皆さん

世界の料理に挑戦

DBOCがブラジル料理

邑久保健センターで2月23日、国際交流を推進する会「DBOC」がブラジル料理教室を開きました。

在日歴17年という水上マレイさん(岡山市)を講師に迎え、26人が参加。ブラジル料理の定番といわれる、黒豆と豚肉などを煮込んだフェイジョアードとトマトが入っ

たヴィナグレッタに挑戦しました。

参加者の皆さんは、初めて作る料理に興味津々な様子で、水上さんに、料理のコツを教わりながら、調理。試食後「まろやかな風味で、見た目よりもしっかりしていて、おいしかった」と感想を話していました。

地域住民が一体となって

玉津地区青少年健全育成会発足大会

玉津コミュニティセンタで2月24日、玉津地区青少年健全育成会の発足大会が開かれました。

同会は、邑久町玉津地区の安心安全なまちづくりを進め、青少年の健全な育成を図ることを目的に結成されました。「高年齢が進む玉津地区で、安心安全なまちづくりを

進めるためには、地域の住民が一体となることが大切」と内田芳男会長。最後に、玉津小学校の児童らが作ったセー

フティーコーンが、「子ども110番の家」(地区内21カ所)の協力者の皆さんに配布され、防犯意識向上を呼び掛けました。



玉津地区の安心安全なまちづくりを呼び掛ける内田会長